

春雪嶺

宮坂静生



オホーツクの毛蟹たためる氷かな
吸ひ付かるかちんかちんと凍る蟹
疾とうに魂去りし凍蟹神のもの
ことりともなし凍蟹の蒸し上がる
凍蟹の甲羅の棘に身を刺され
梢揃ふ枯山大き檻の中



今宵一夜熟寝がほしき鬼も内
立春や戦火のがれし萱鼠
罫や鉄の急須の蓋に穴
天平の罫二階浮きゐたり
人類を舟に罫舟唄に
ゴルバチョフいづこ罫とどけたし
文旦の腸に指入れ齡よき
わが内の少年老いず春雪嶺